



あったかす

〒071-1211 鷹栖町北1条1丁目4番1号 TEL: 0166-87-2219 FAX: 0166-87-2170

鷹栖町立鷹栖小学校 令和6(2024)年5月31日 第②号

◇家族のこと。

少年北山が育った家庭は、小学校教員の父、専業主婦の母、私、3歳年下の妹の4人家族。

昔の「家長制度」を貫くような家ではありませんが、「お父さんは家族の大黒柱」であることは、小学生の私にも理解できました。半世紀前ですから、家族・親子関係に対する考え方や、夫婦の働き方は、今の時代とは大きく異なります。驚かれるかもしれませんが、たとえばこんなこと(↓)。

- (1) 父が帰ってくるのは、夕方5時半頃。毎日、父の帰りを待ち、家族みんながそろって晩ごはんを食べる。
- (2) 母が、ごはんや味噌汁をよそうのは、父がいちばん先。
- (3) 夜7時のテレビは、NHK。
- (4) いちばん上等の布団に寝るのは父。

昭和時代の娯楽といえば、やはりテレビ。晩ごはん後の家族団らんの時間帯には、民放各局で子ども向けの番組が曜日ごとに放映されていました。しかし、父はNHK派。夜7時からのニュースは欠かせません。でも、少年北山にだって、絶対に見逃せない番組があるのです。

そこで、週に何回かは、この時間帯のチャンネル選択権をもつ父に、お願いします。

「お父さん、7時から〇〇を見てもいい？」

ダメだと言われることはありませんでしたが、必ず父にお願いをしてからチャンネルを変えました。ただ、最初の3分間は我慢。ニュース番組って、その日の大きなニュースが最初に「見出し」として紹介されますよね。父はそれを必ず確認するのです。その後ようやく、私に言うのです。

「よし、(チャンネルを)変えていいぞ。」

この3分間の待ち時間が、長い、長い。

何かの理由で、父の布団で寝ることがありました。父の布団は少年北山のそれよりも柔らかく、ふかふかなことに気付きました。だからと言って「ずるい」と思うことはありません。むしろ、(働いて疲れた体を、ゆったりと休めてね。)という父への感謝と労りの気持ちが湧くのです。

◇社会の中で生きる。

学校は、自分のもっている「力」を伸ばすところです。と同時に、社会の中で生きていくための「力」を育てるところでもあります。

毎日毎日(年間200日以上)学校に通い、同じ年齢の仲間と一緒に学習し、生活するのは、学校は「学ぶことで力を伸ばす」ところであり、さまざまな集団活動を経験することで、「社会の中で自立的に生きる力を身に付ける」ところだから。

- (1) 自分ひとりだけで生きていくなら、好き勝手できます。しかし、自分以外の人と一緒に生活するのであれば、そこには守るべき約束ごとが生まれます。
- (2) 相手の立場や考えを尊重し、お互いのよさを認め合う人間関係を築くことが求められます。
- (3) 仲間と一緒にだから、自分ひとりではできないことができたり、一緒にやり遂げることで大きな喜びを味わうことができます。
- (4) 所属する集団のために、リーダーの指示に従い、自分がやるべき役割を果たしたり、よりよい集団活動となるにはどうすればよいか考え、活動を工夫したり改善したりします。

子どもたちは、このようなことに、グループで、学級で、全校で…、さまざまな規模の集団活動に主体的に取り組む中で気付き、学び、力を身に付けていきます。そして、社会で生きる人(大人)になるのです。

そこで、いちばん小さな「社会」である家庭。

- (1) お父さんやお母さんに守られているという安心感や幸福感に浸ること。感謝すること。
- (2) お父さんやお母さんのいうことをきくこと。
- (3) 喧嘩(けんか)ばかりしていても、ふとした瞬間に兄弟姉妹のよさを感じることに。
- (4) 家族それぞれが、家族のために自分ができる役割を果たすこと。
- (5) それぞれの家庭で決めた約束を守ること。

このような家庭生活、家族との関わりが土台あって、学校での集団生活が成り立ちます。

(校長: 北山 雅章)

みんなで協力 児童会活動

5月2日(木)、児童会の総会が行われました。各委員会の活動計画や活動内容について、様々な質問や意見が出されました。それに対しては、各委員長がしっかりと答弁していました。学校生活をよりよいものにしていくとする姿勢や態度が素晴らしかったです。今後も皆で協力し活動を進めてほしいです。



「避難訓練」

5月10日(金)、鷹栖消防署の協力をいただきながら、火災を想定した避難訓練を行いました。子供たちは、緊急放送の内容をしっかりと聞き、素早く安全に避難することができました。「おさない」、「かけない(はしらない)」、「しゃべらない」「もどらない」を意識しながら、しっかりと実践する真剣な態度が大変素晴らしかったです。また、児童代表と教職員代表が消火器を使った消火訓練も行いました。災害はいつ起きるか分かりません。自分の身をしっかりと守ることができるよう、日頃の心構えを大切にしてほしいです。



租税教室(6年)

5月13日(月)、旭川中税務署員を講師に迎え、6年生を対象に租税教室を行いました。子供たちは、講話を聞いたり、ビデオ視聴したりし、税金の役割や大切さについて学ぶことができました。自分たちのためにもたくさんの税金が使われていることを知り、子どもたちはとても驚いている様子でした。自分たちがしっかりと学習や運動に取り組むことができる環境に感謝の気持ちを持ち、今後も、様々なことに一生懸命取り組んでほしいです。

防犯教室(2年)

5月17日(金)、旭川中央警察署員を講師に迎え、2年生を対象に防犯教室を行いました。「いかのおすし」についての説明を聞いたり、動画を視聴したり

することで、不審者への対応の仕方について学びました。「一人ではなく複数で行動すること」や「人通りの少ない所に行かないこと」など、自分の身を守るために大切なことを確認することができました。



ご協力ありがとうございました

5月18日(土)、PTA環境厚生部が主催した、教材園・花壇・草刈りなどの環境整備作業がありました。当日は、空は晴れていたものの、風が強い状況でした。保護者・児童・教職員合わせて40名ほどに参加していただきました。大変ありがとうございました。作業の終わりには、参加者全員で集合写真を撮影し楽しく作業を終えることができました。

また、今年度は地域住民の林川さんに、教材園の土おこしをしていただきました。今年度も野菜が大きく育ちそうです。大変ありがとうございました。



6月の行事予定

- 1日(土) 運動会
- 3日(月) 振替休業日
- 5日(水) 宿泊研修・修学旅行保護者説明会
5年ふるさと共育(田植え)
- 6日(木) クラブ
- 7日(金) 朝会 懇談週間(～17日)
- 10日(月) 職員会議
- 11日(火) 4年ふるさと共育(ゴミ処理の学習)
読み聞かせ(1・2年)
- 12日(水) 4年ふるさと共育(ゴミ処理の学習)
午前授業(上教研ブロック班研修)
- 14日(金) 4年ふるさと共育(ゴミ処理の学習)
- 17日(月) 4年ふるさと共育(ゴミ処理の学習)
- 18日(火) スクールボランティア(3～6年)
読み聞かせ(5・6年)
- 19日(水) 4年ふるさと共育(ゴミ処理場見学)
- 20日(木) 児童会 読み聞かせ(3・4年)
(スクールボランティア予備日)
- 24日(月) 研修日
- 25日(火) 宿泊研修(5年)
- 26日(水) 宿泊研修(5年)
- 27日(木) 5年回復休日
- 28日(金) 水泳学習(6年)

